

# まちづくり校区集会

平成19年

新居浜市

# 市制70周年～温故知新～

心と技と自然が調和した誇れる新居浜づくり



昭和初期の昭和通り



新居浜 - 別子山 花ぐるま



登録有形文化財遠登志橋

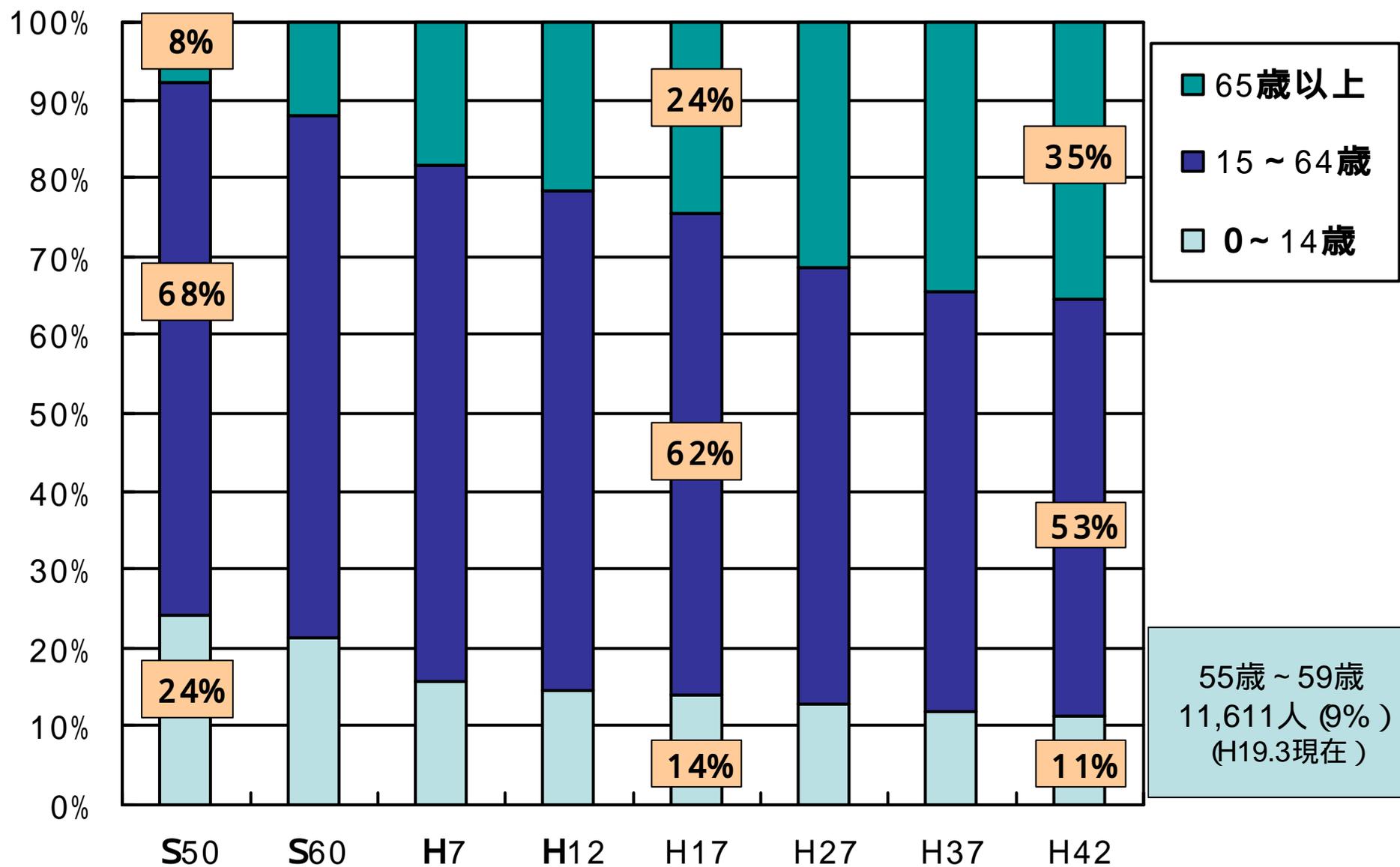
昭和12年 市制施行

昭和28年～34年 町村合併

平成15年 別子山村合併

新居浜市 平成19年7月作成

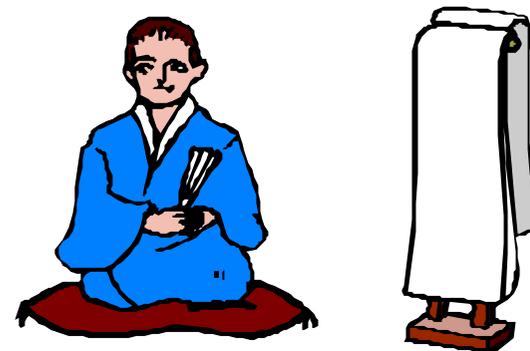
# 新居浜市の人口推計 少子高齢化



# 高齢者福祉

安心して住みなれた地域で  
暮らせるまちづくり

- 地域福祉
- 介護保険
- 独居老人対策  
緊急通報体制  
見守り推進員 など
- 寝たきり高齢者  
介護者慰労金  
衛生品支給、理美容サービスなど
- 生きがい対策  
高齢者福祉センター  
笑いの介護予防寄席



# 高齢者施策経費（決算額）

(億円)

140

120

100

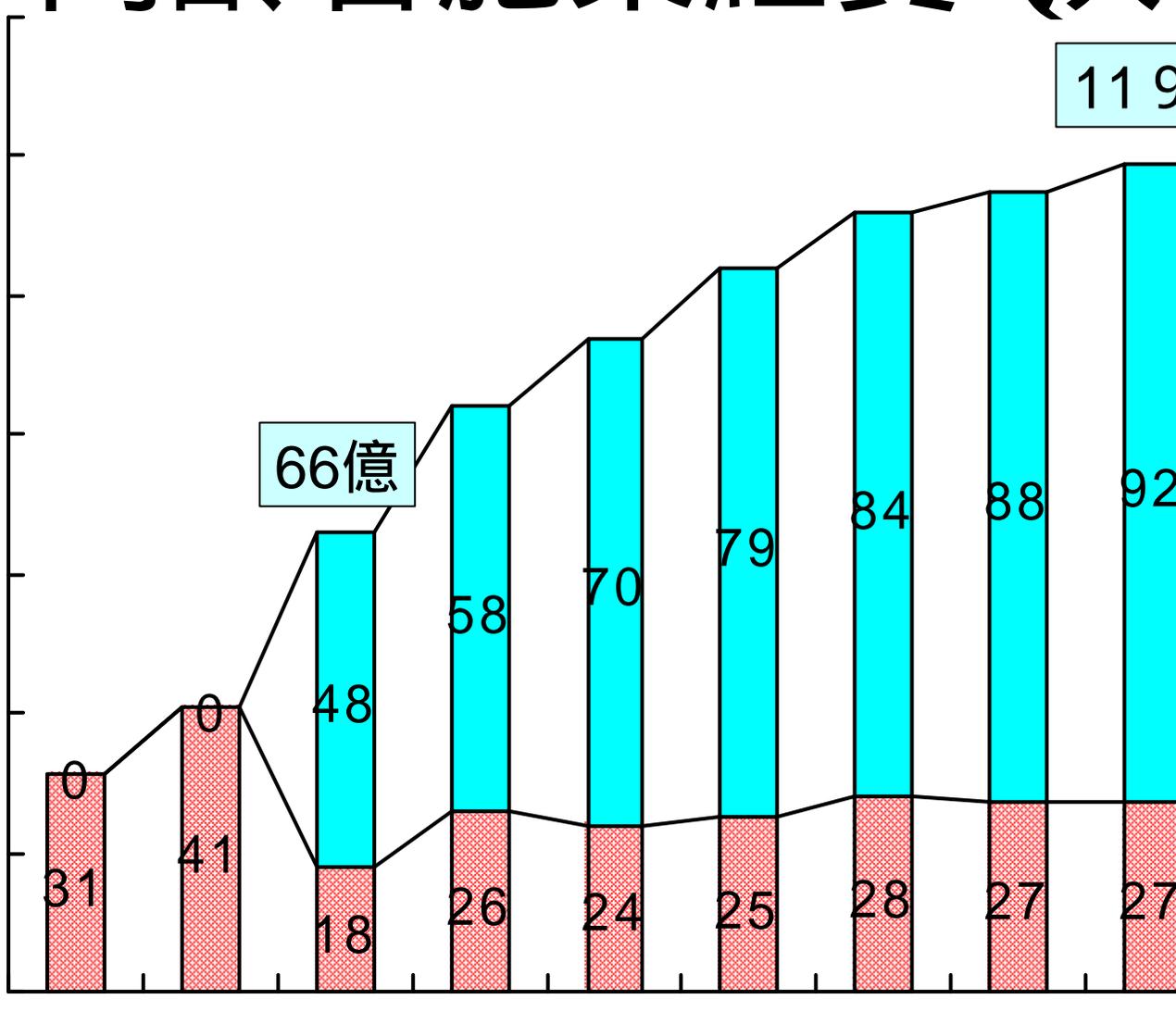
80

60

40

20

0



119億

66億

■ 介護保険特別会計  
■ 老人福祉費他

H18一般財源  
介護保険 13億1千万  
老人福祉 26億5千万

H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18

# 児童福祉 安心して産み育てられる環境づくり

- 平成16年 子育て支援総合推進モデル都市
  - 放課後児童クラブ 一時保育 ファミリーサポート ブックスタート
  - 乳幼児健康支援 育児支援家庭訪問 等
- 児童手当拡大（法律改正）
- 保育所
  - 円滑な民間移管
  - 施設整備（エアコン）
  - 一時保育・延長保育
- 乳幼児医療費助成
  - 就学前歯科医療費助成（市独自）
  - 医療費助成拡大を検討
- 児童虐待防止ネットワーク

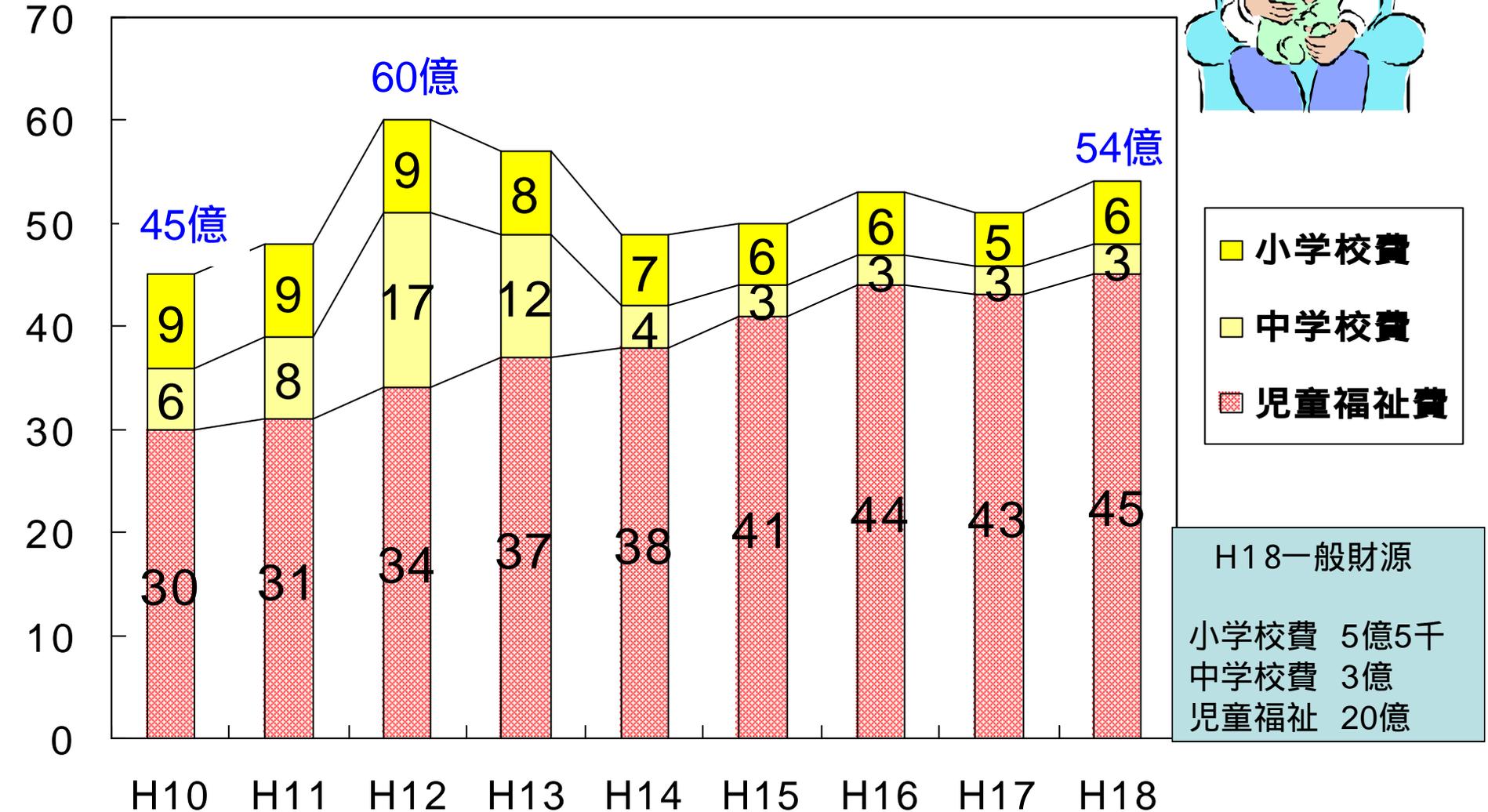


# 児童福祉・教育

## 児童、生徒関係施策経費



(億円)



# 障害者福祉 地域で安心して暮らせる社会へ

- 平成15年4月 障害者支援費制度
  - 措置から契約へ サービスを自ら選択
- 平成18年4月 障害者自立支援法
  - 三障害 (身体・知的・精神) を一元化
  - 地域生活支援・就労支援を強化
  - 利用者負担 (原則一割)
- 平成19年4月 利用者負担一部軽減  
地域生活支援事業 市独自で負担軽減



# 障害児教育 地域で学べる教育

- 学校生活介助員 30+ 7指導員児童生徒数 57名

- 今治養護学校新居浜分校 (H18.4~)

H18年度在籍数 23名 (うち市出身者 11名)

H19年度在籍数 40名 (16名)

- その他特徴的な取り組み

言語障害通級指導教室 (宮西小)

要医療行為児童看護支援



# 1.災害からの回復

## ■ 自 助

- 我が身を守る準備

## ■ 共 助

- 自主防災組織 (100%)

## ■ 公 助

- 要援護者プラン作成
- 土砂災害避難警戒  
区域指定



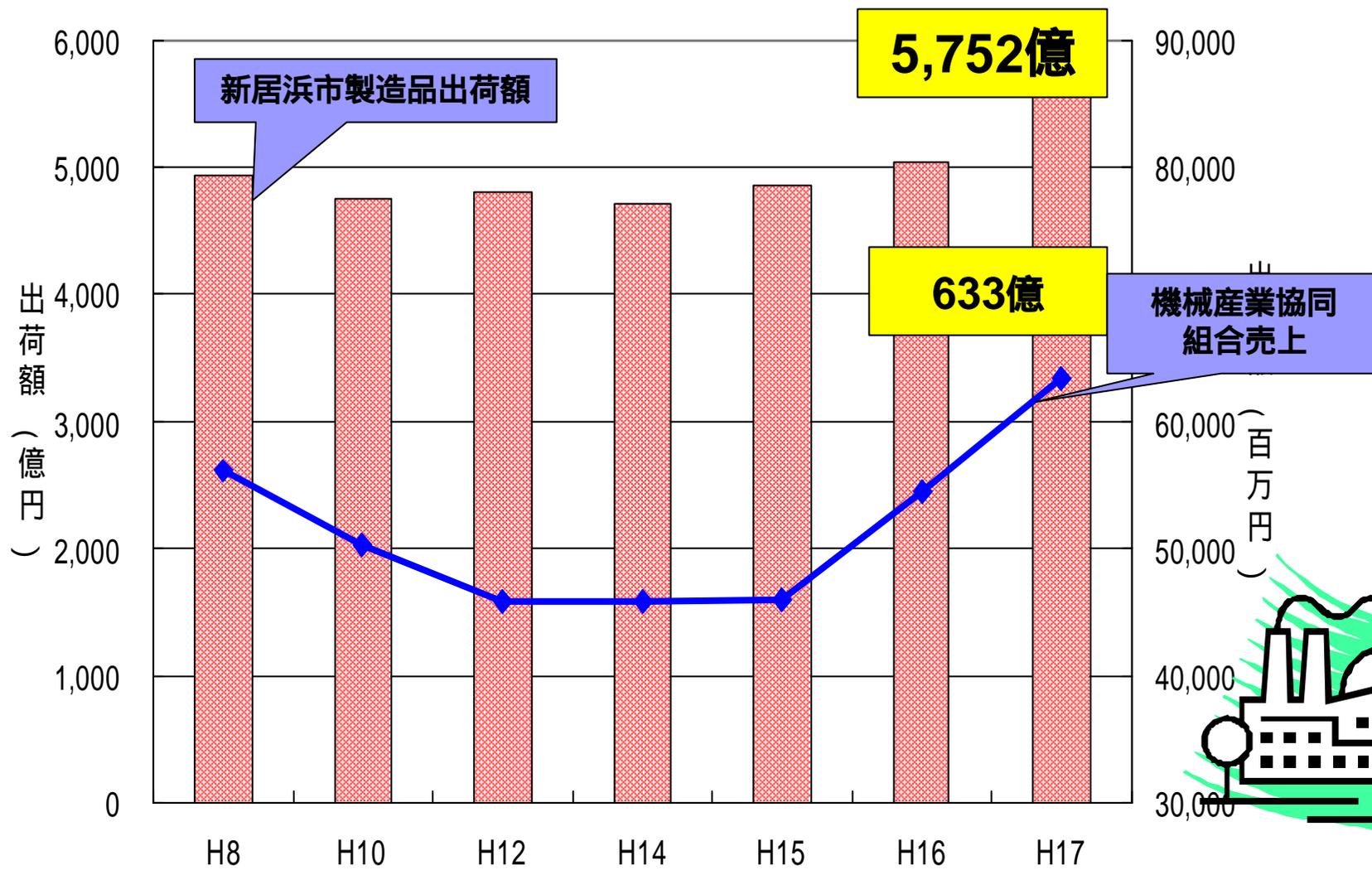
基礎調査済箇所 140カ所

区域指定箇所 108カ所 (H19.3月現在)

平成16年度までに 対策済 一部対策 16カ所

平成18年度までに 対策済 一部対策 66カ所

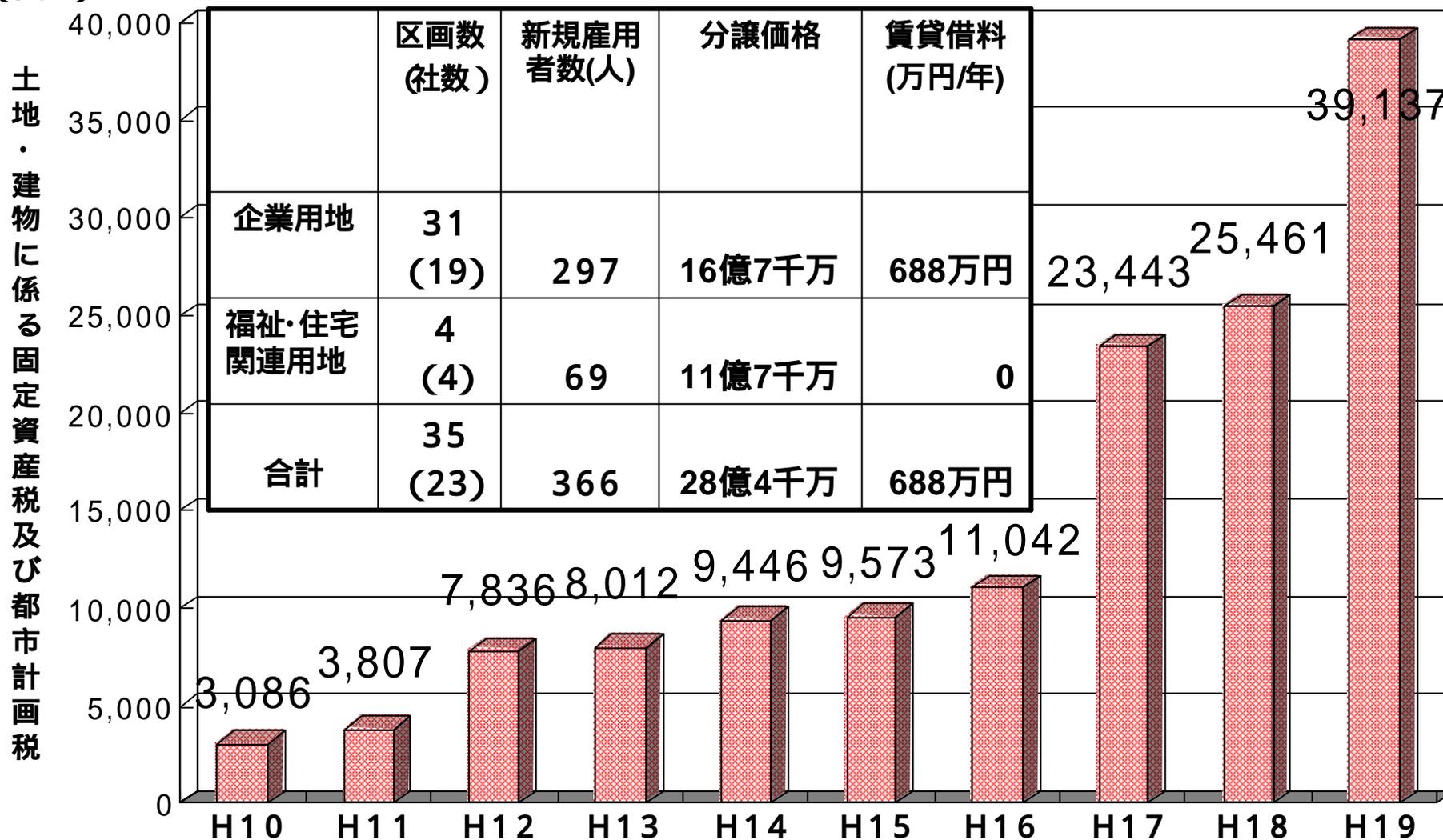
# 2. 経済の回復 工業出荷額



# 企業立地

H8 .8 ~ 分譲開始  
 H13 .9 ~ 企業用地リース制度新設  
 H17 .5 ~ 新たな企業用地造成分譲開始  
**H18.12 企業用地貸付及び分譲終了**

(千円)



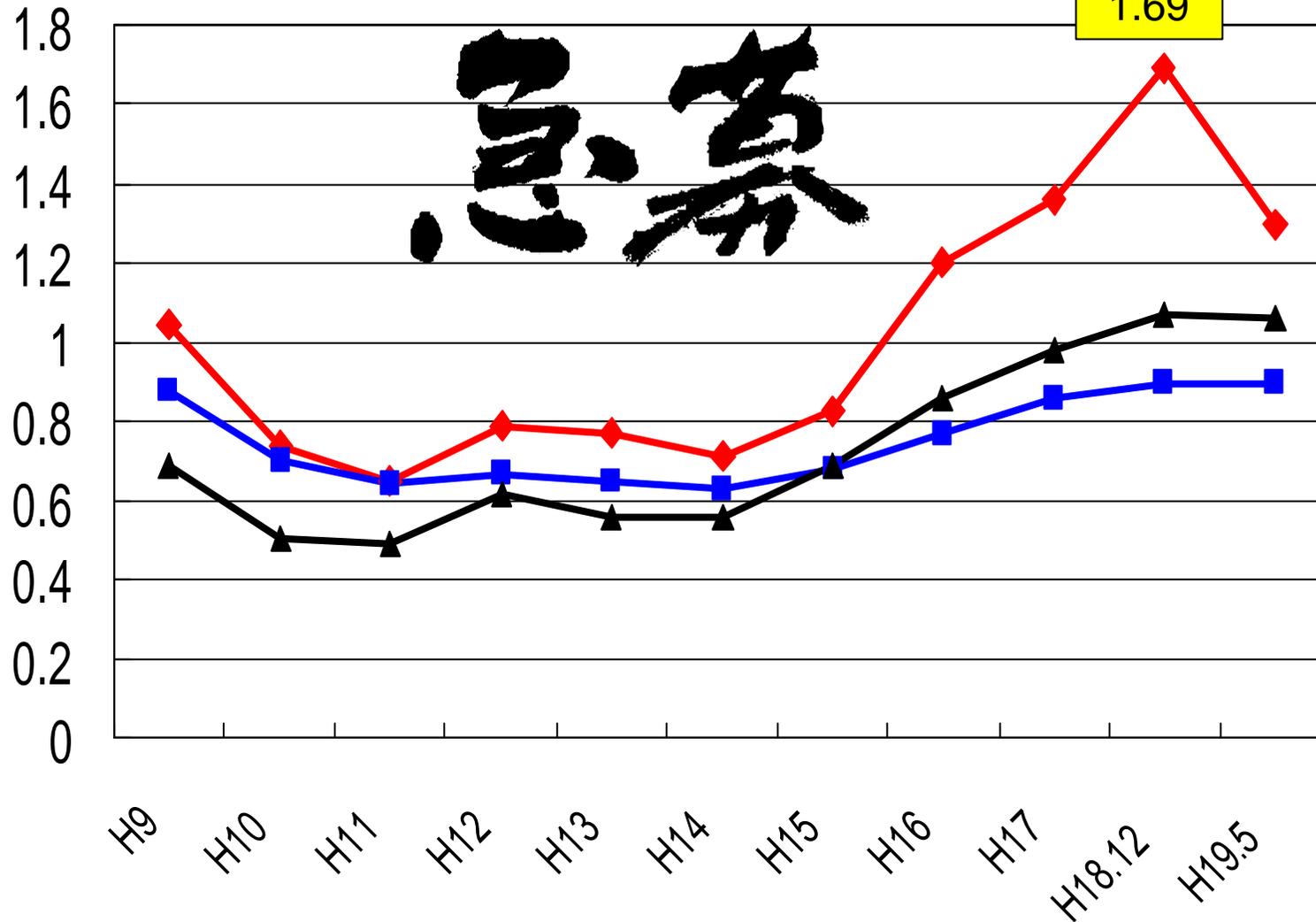
土地・建物に係る固定資産税及び都市計画税

\* 多極型産業推進事業分

# 有効求人倍率

H18.12  
四国1位

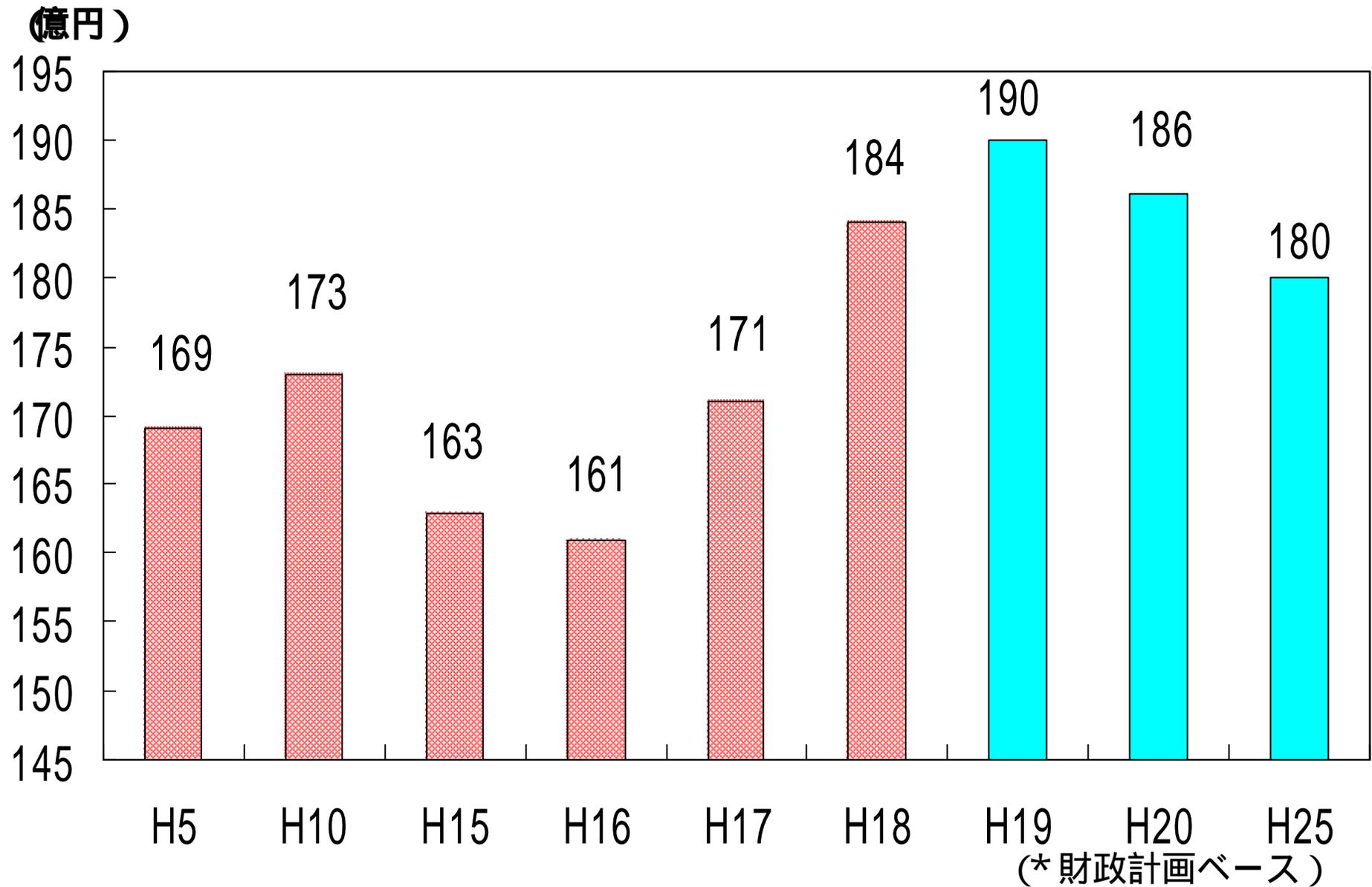
急募



5月は1.30  
四国では坂出に  
ついて2位

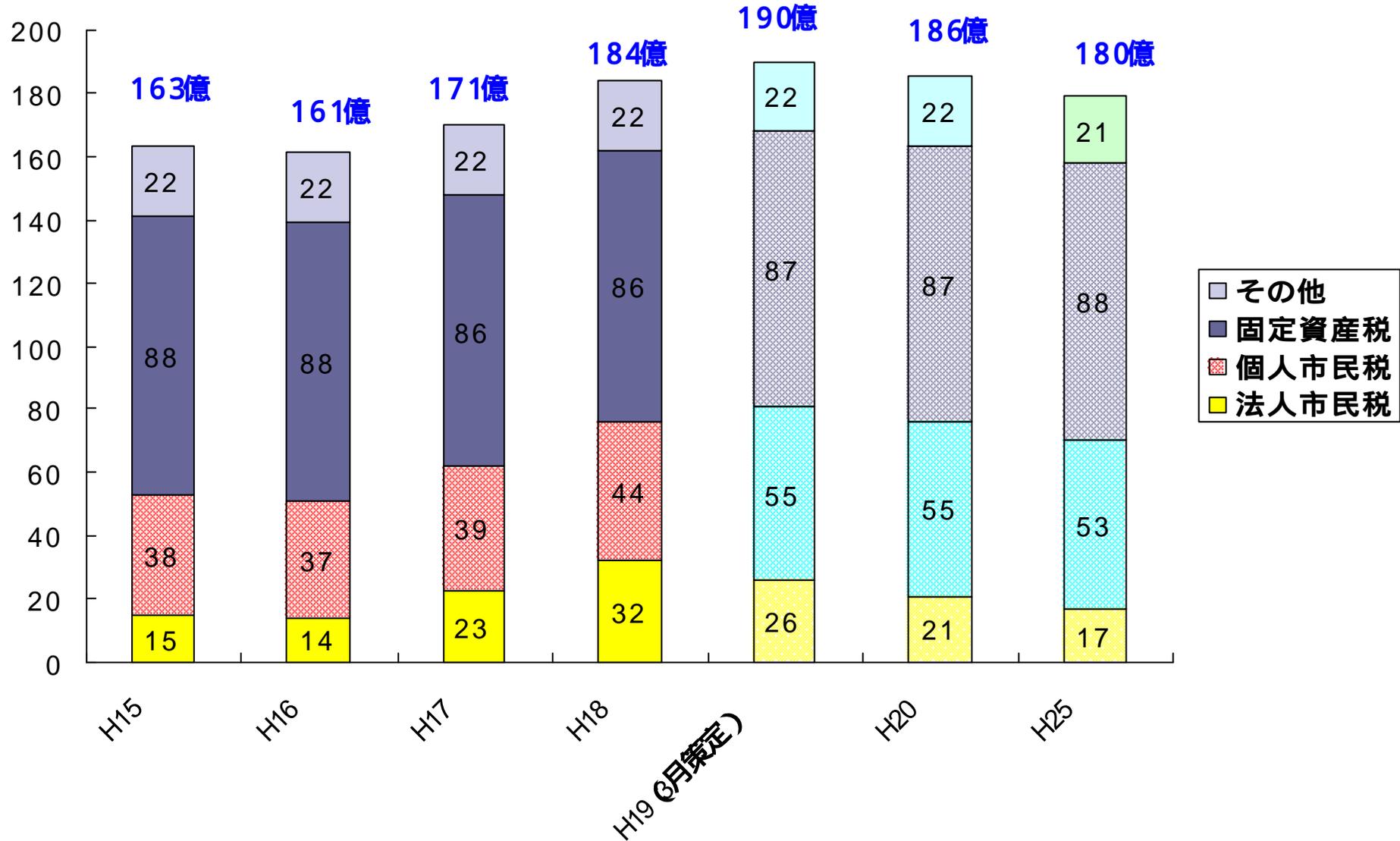
- ◆ 新居浜市
- 愛媛県
- ▲ 全国

# 3.財政の回復 市税の推移



# 10か年財政計画 (市税内訳)

(億円)



# 税制改正

国の法律改正 全国共通

税源移譲による  
負担総額は変わりません

(1) 所得税から市県民税へ税源移譲

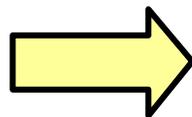
(2) 定率減税の廃止

所得 税 : H19年 1月分から廃止

市県民税 : H19年 6月分から廃止

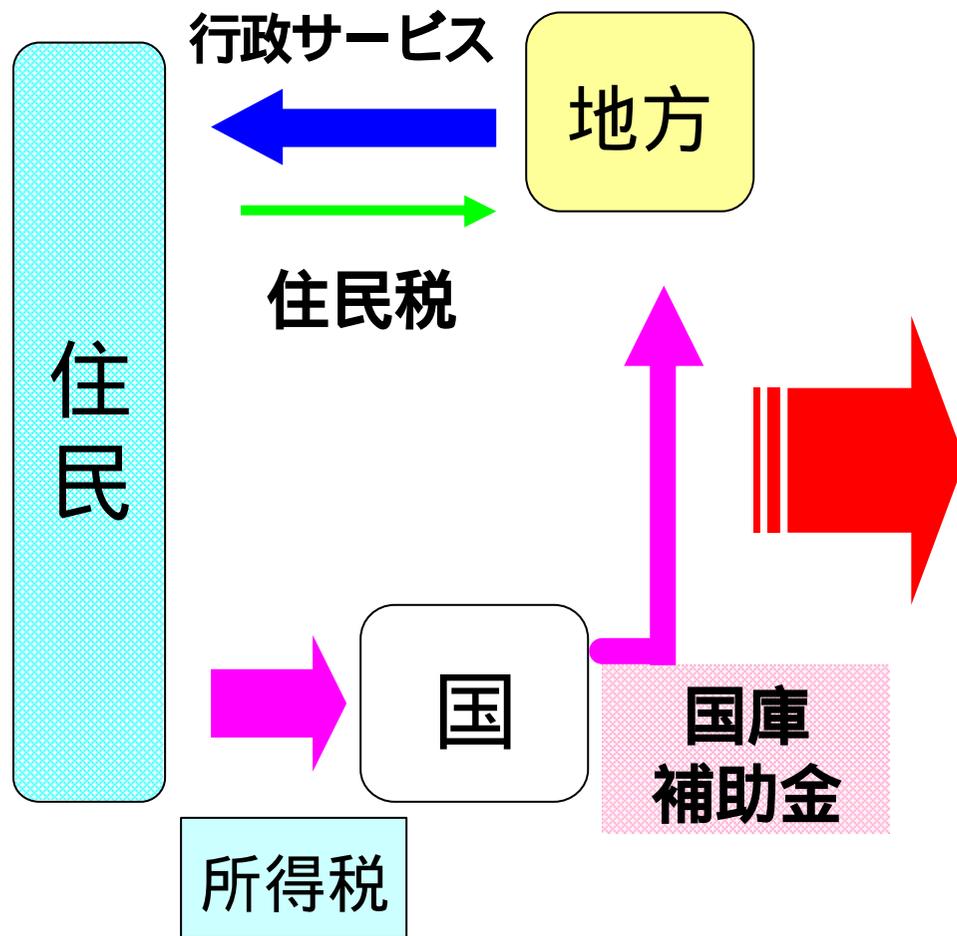
(3) 老年者に対する経過措置が 2 / 3課税に

平成 18年度  
1 / 3課税

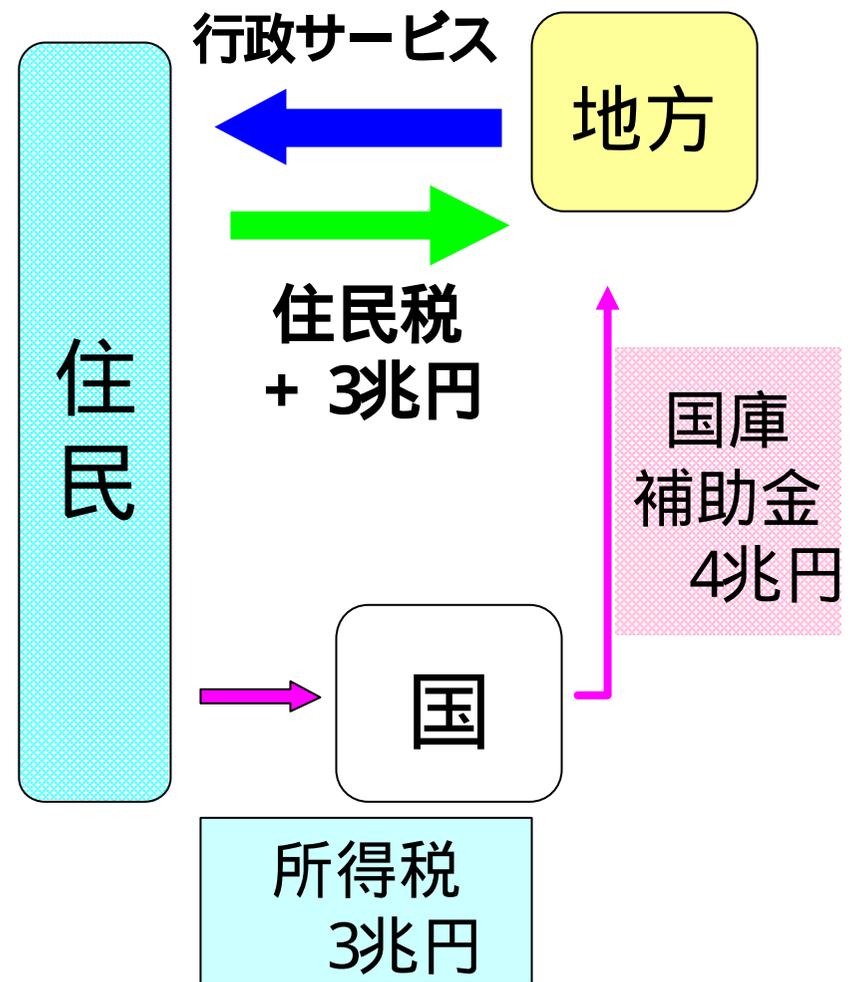


平成 19年度  
2 / 3課税

# 税源移譲前

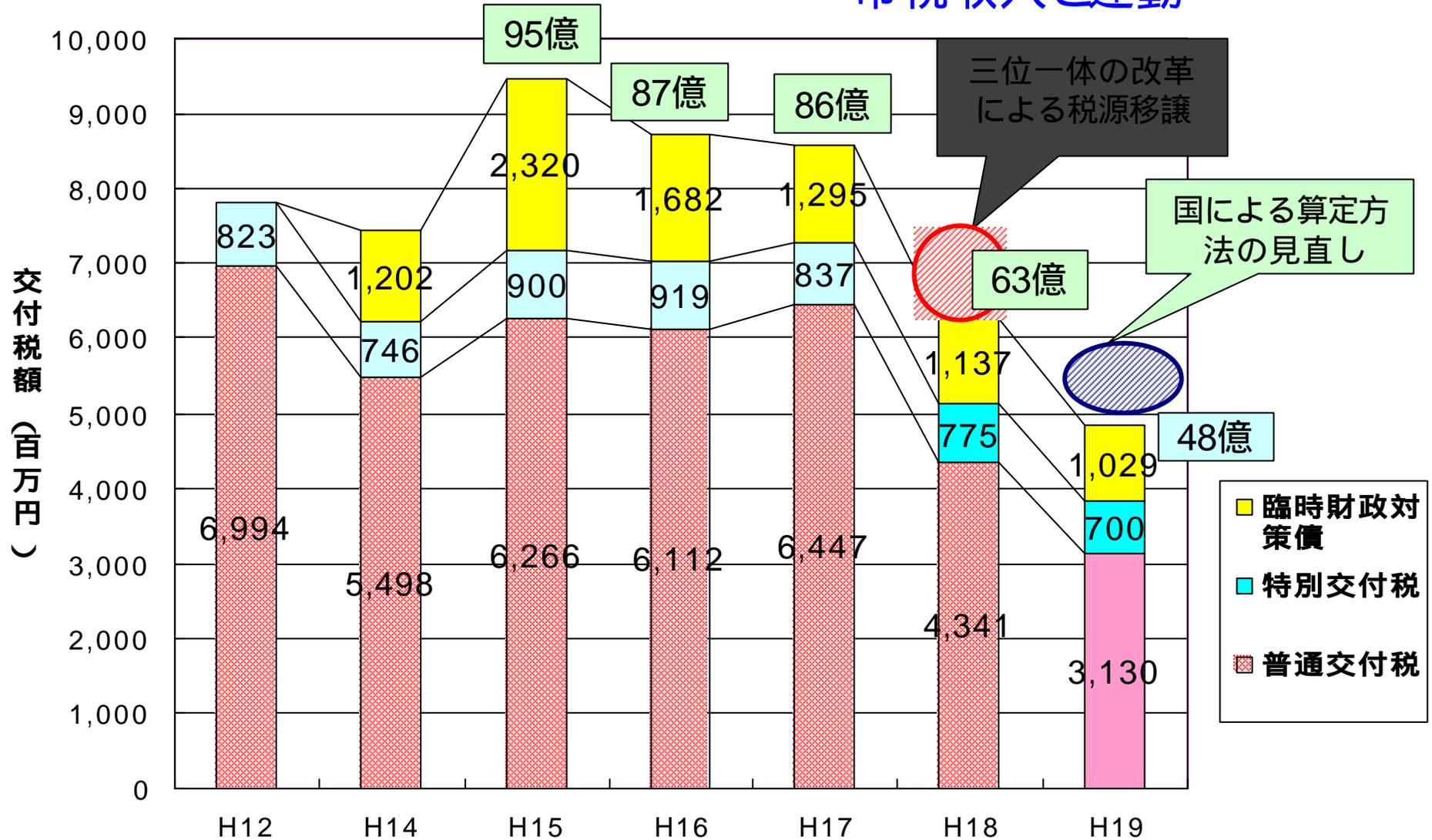


# 税源移譲後

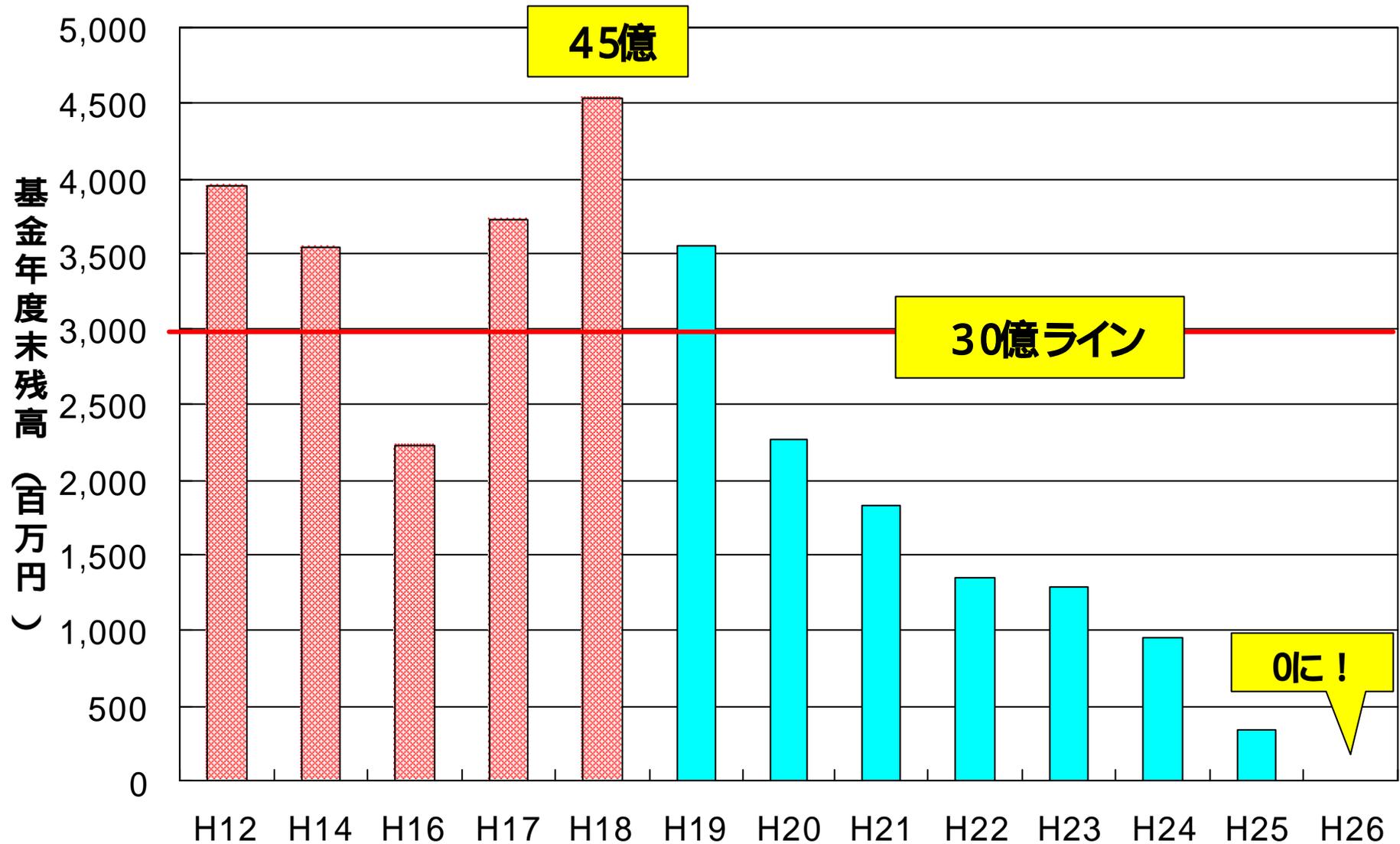


# 地方交付税の推移

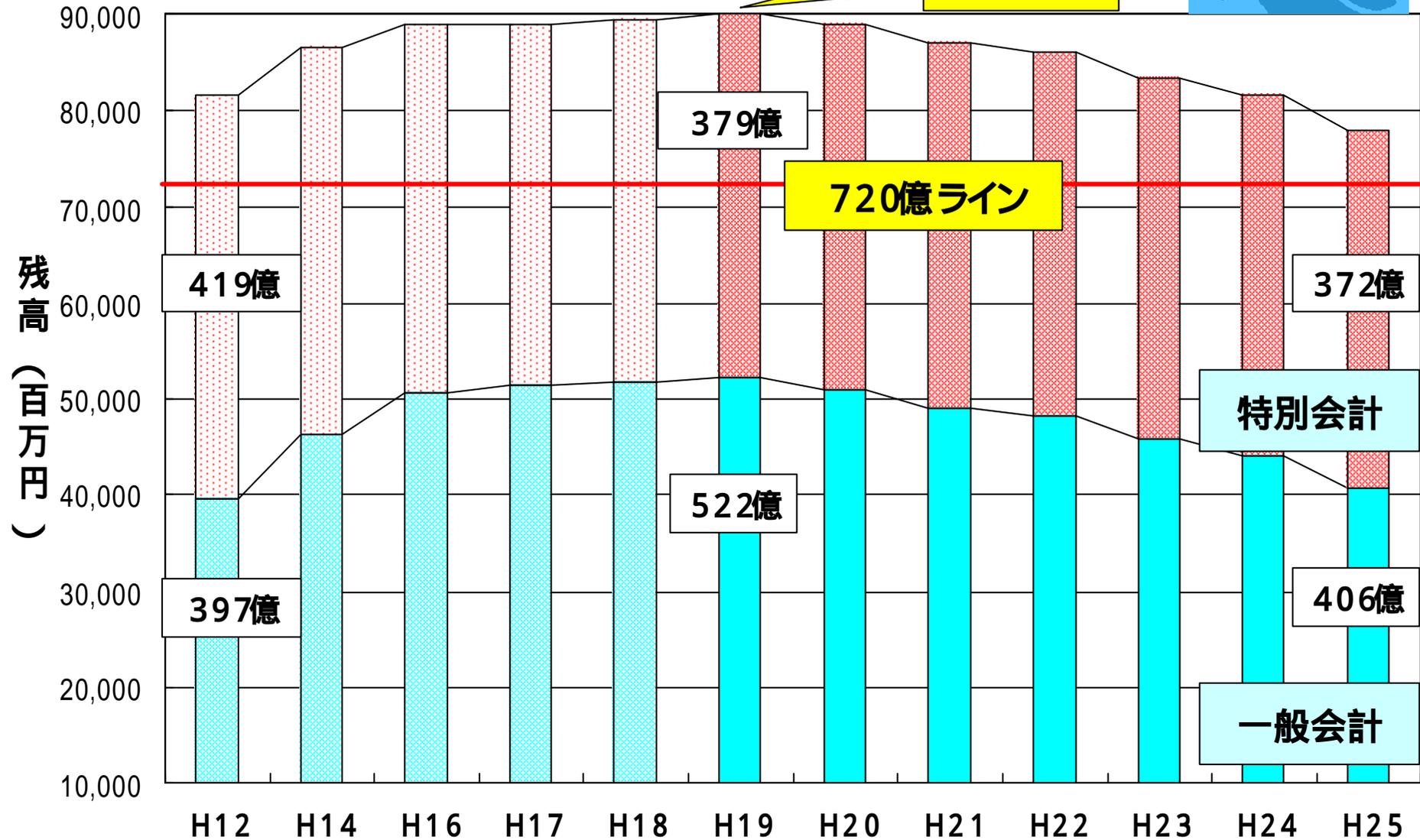
## 市税収入と連動



# 財政調整基金（貯金）



# 市債残高 (借入残)



# 五事業合計の財源内訳

長期的な基盤整備

・駅前土地区画整理事業

・新清掃センター

・中央雨水ポンプ場 他, 2億3千万

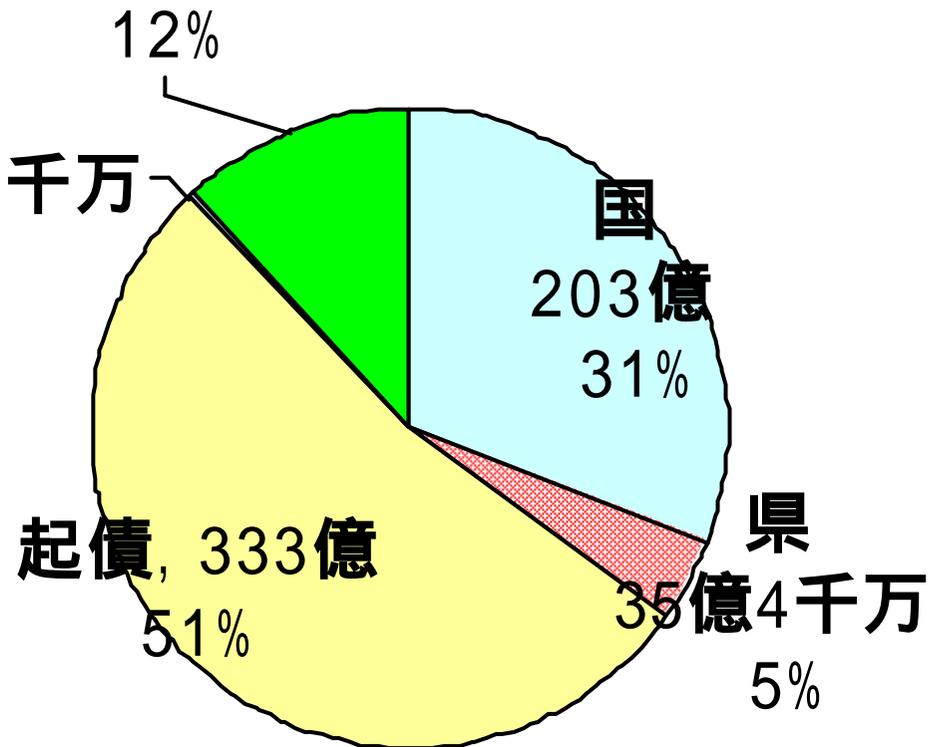
・最終処分場

・マリパーク新居浜



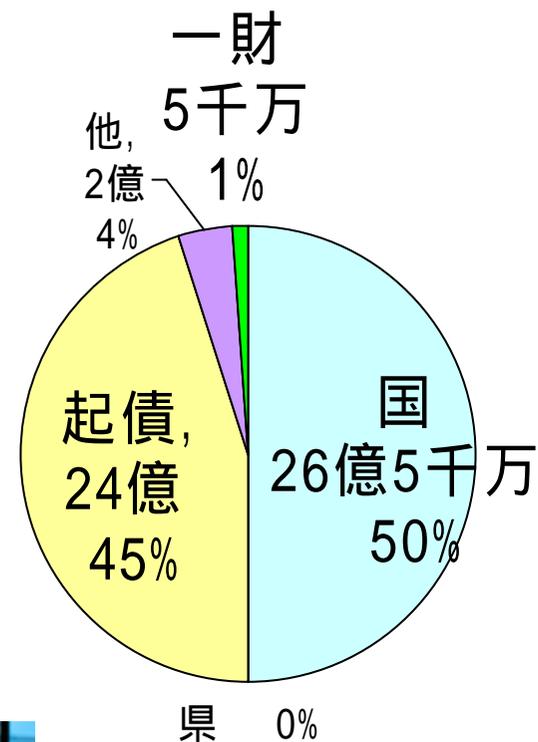
一財  
77億3千万

総合計 651億3千万円



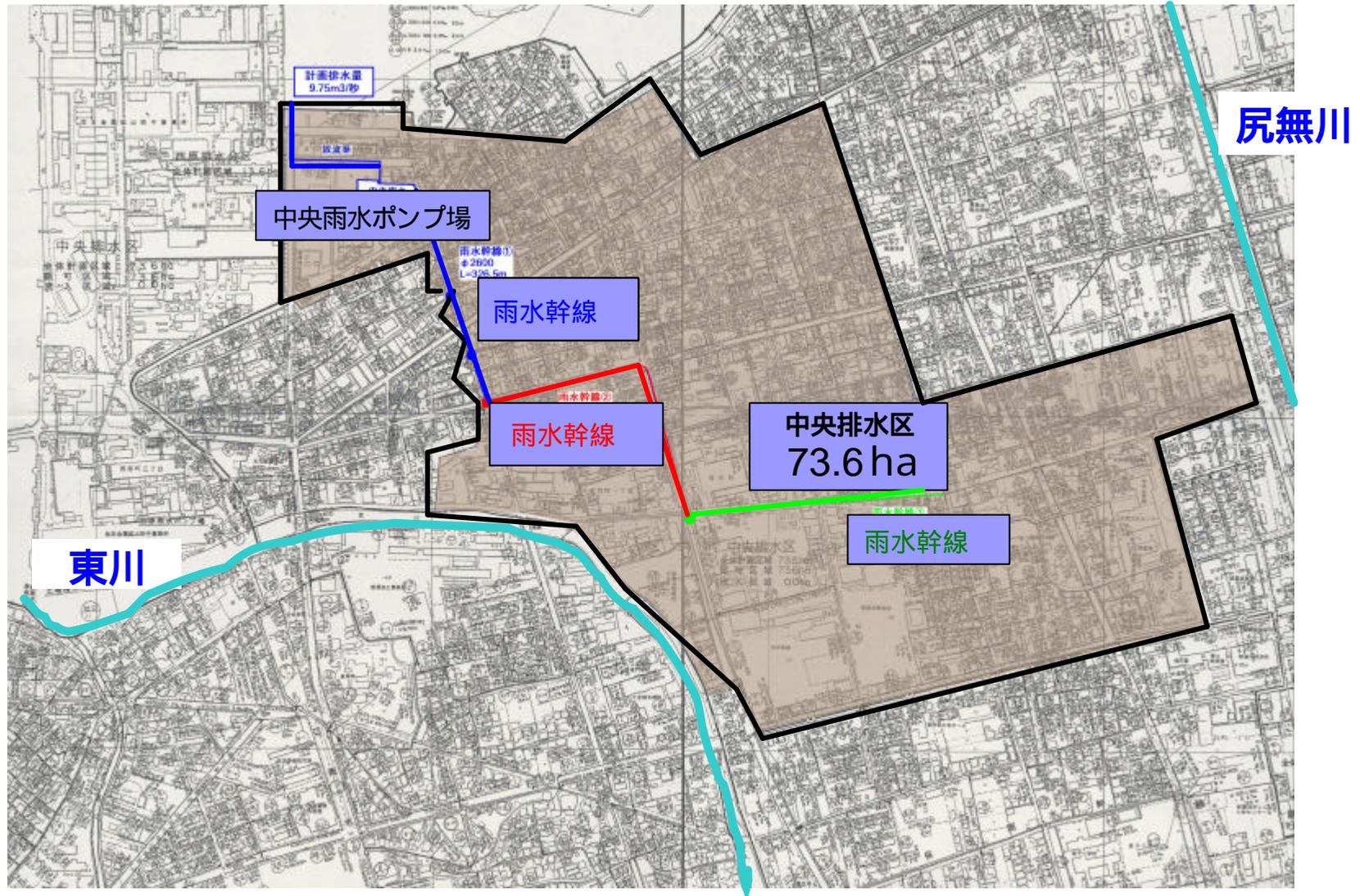
# 中央雨水ポンプ場整備費

- 総事業費 約 53億円
  - うち一般財源 約 5千万円
  - 起債額 約 24億円
- 供用開始 H16.3月部分供用開始  
H19.3月全体供用開始
- 排水能力 9.75? / 秒
- 排水区域 73.6ha



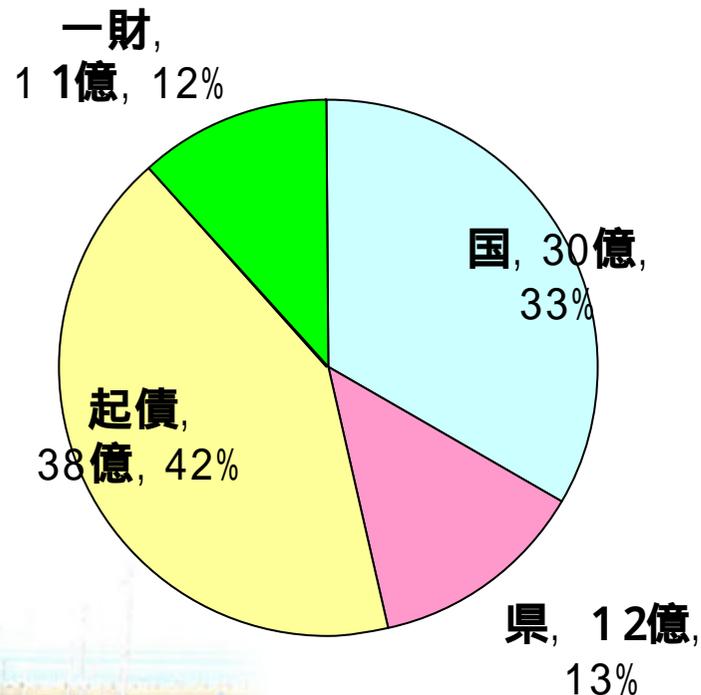
川西地区浸水対策

# 中央雨水ポンプ場排水区域図



# マリンパーク新居浜建設事業

- 総事業費 約91億円
  - うち一般財源 約11億円
  - 起債額 約38億円
- 人工海浜 延長 300m



# 駅前土地区画整理事業

- にぎわいの創出 商業・業務機能の集積
- 公共施設用地の確保  
文化・コミュニティ・福祉のまちづくり
- 都市基盤の充実  
幹線道路・駅前広場・生活道路・公園
- 住環境整備  
生活の場としての潤いと優しさの創出



駅前港町線 (シンボルロード)



高木中筋線 (右折車線新設)



新居浜第1踏切



駅前郷線 (正光山古墳北側)



# 事業の沿革

- 平成 元年度 基本構想作成
- 平成 3年度 基本計画 (案) の作成
- 平成 6年度 先行買収 (土地開発公社)
- 平成 9年度 都市計画決定
- 平成 10年度 事業計画の決定公告
- 平成 11年度 土地区画整理審議会発足
- 平成 14年度 仮換地指定 工事着手
- 平成 16年度 事業延伸決定 19年 22年
- 平成18・19年度 駅周辺整備計画作成
- 平成 22年度 区画整理工事完了 (予定)



# マンション移転補償費問題

- 平成 18年 12月 19日 新聞報道
- 平成 18年 12月 21日 議会特別委員会設置
- 平成 18年 12月 29日 被害届提出
- 平成 19年 1月 30日 所有者宅家宅捜査
- 平成 19年 2月 27日 市対応策発表
  - 公共事業損失補償審査会設置 (5月 31日 )
  - 基準日設定等について国・県の機関と協議
  - 借家人の状況確認の厳格化
- 平成 19年 6月 24日 容疑者逮捕
  - ・捜査に全面協力を行い、全容解明による信頼回復を果たし  
補償金賠償を求める
  - ・再発防止と全国的な基準見直しに貢献する

# 土地利用の変化

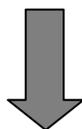
公共用地の拡大のために

施行面積 27.8ha

施行前

3.9ha (14%)	宅地 23.9ha
公共用地	
3.9	

既存



施行後

10.7ha (38%)			宅地 :17.1ha
公共用地			
3.9	3.9	2.9	

既存 先行買収  
(51億)

14.25%の減歩

38億 (換算値)

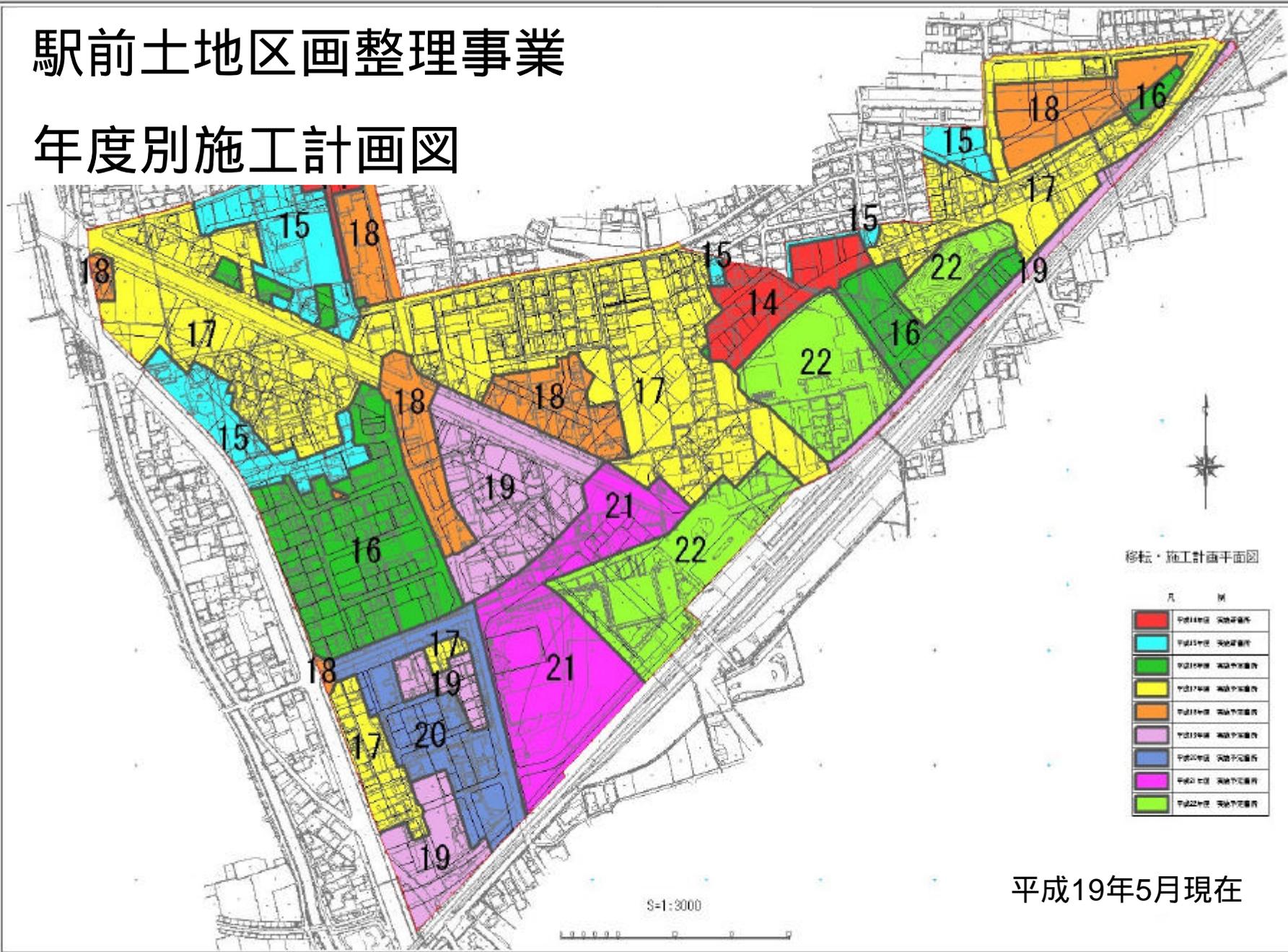
移転戸数 330戸

権利者数 約400人  
(当初事業認可時H10.4 現在)

宅地 国や地方公共団体が所有する  
公共用地以外の土地

# 駅前土地区画整理事業

## 年度別施工計画図



# 駅前土地区画整理事業 設計図



シンボルロード 無電柱化

無電柱化

踏切混雑の解消

正光寺山古墳の保存

芸術文化施設の建設

駅南への接続

通過交通のない駅前広場

人の広場

新都市拠点の核となる大街区

テレコムプラザ

東西幹線道路  
車道と歩道の分離

施行面積 27.8ha  
 施行期間 10.4 ~ 23.3  
 事業費 約300億円  
 平均減歩率 14.25%

凡	例
	施行地区界
	都市計画道路
	区画道路
	特殊道路
	公園・緑地

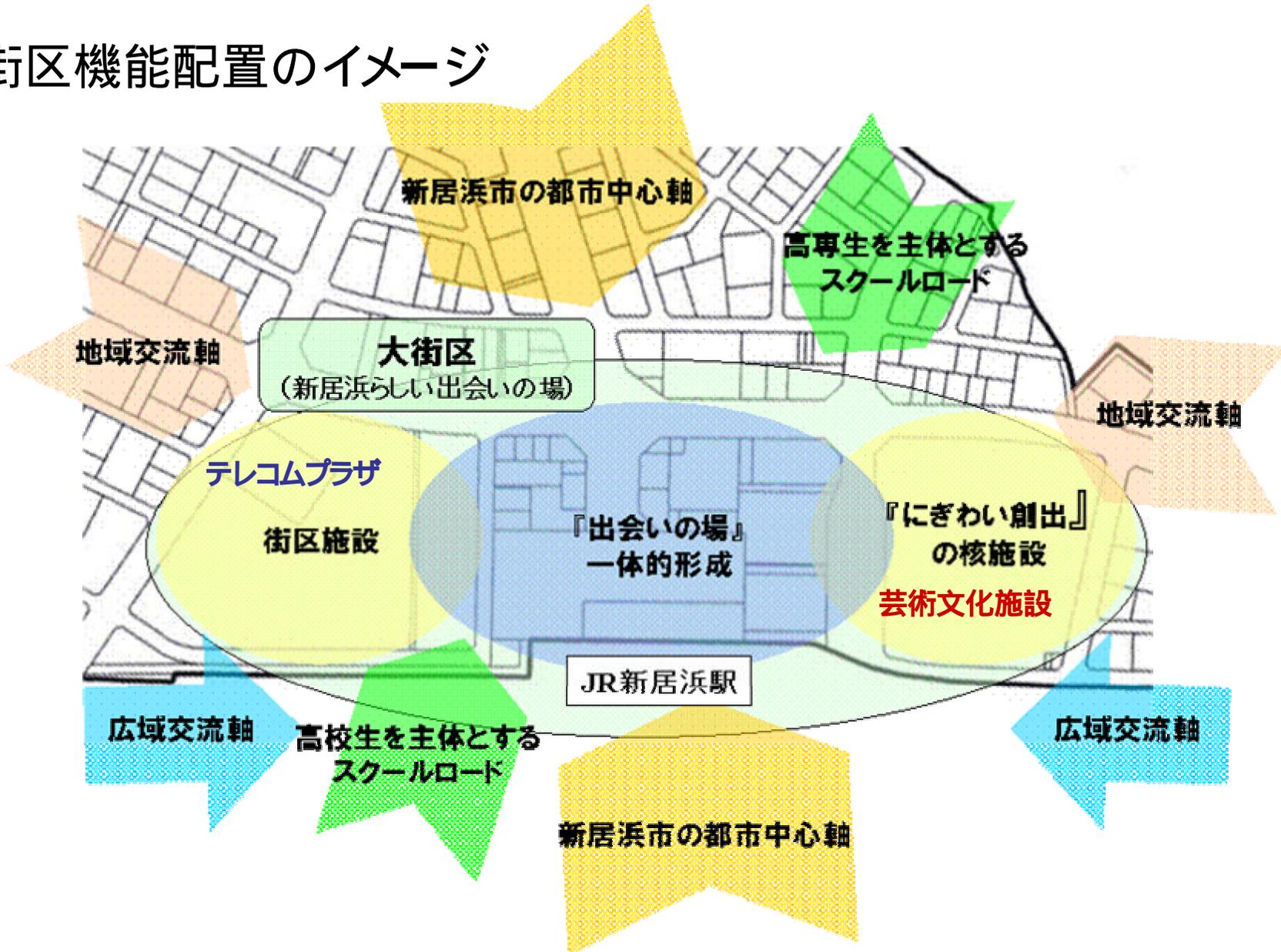
2,000m

6,600m

14箇所 1.2ha

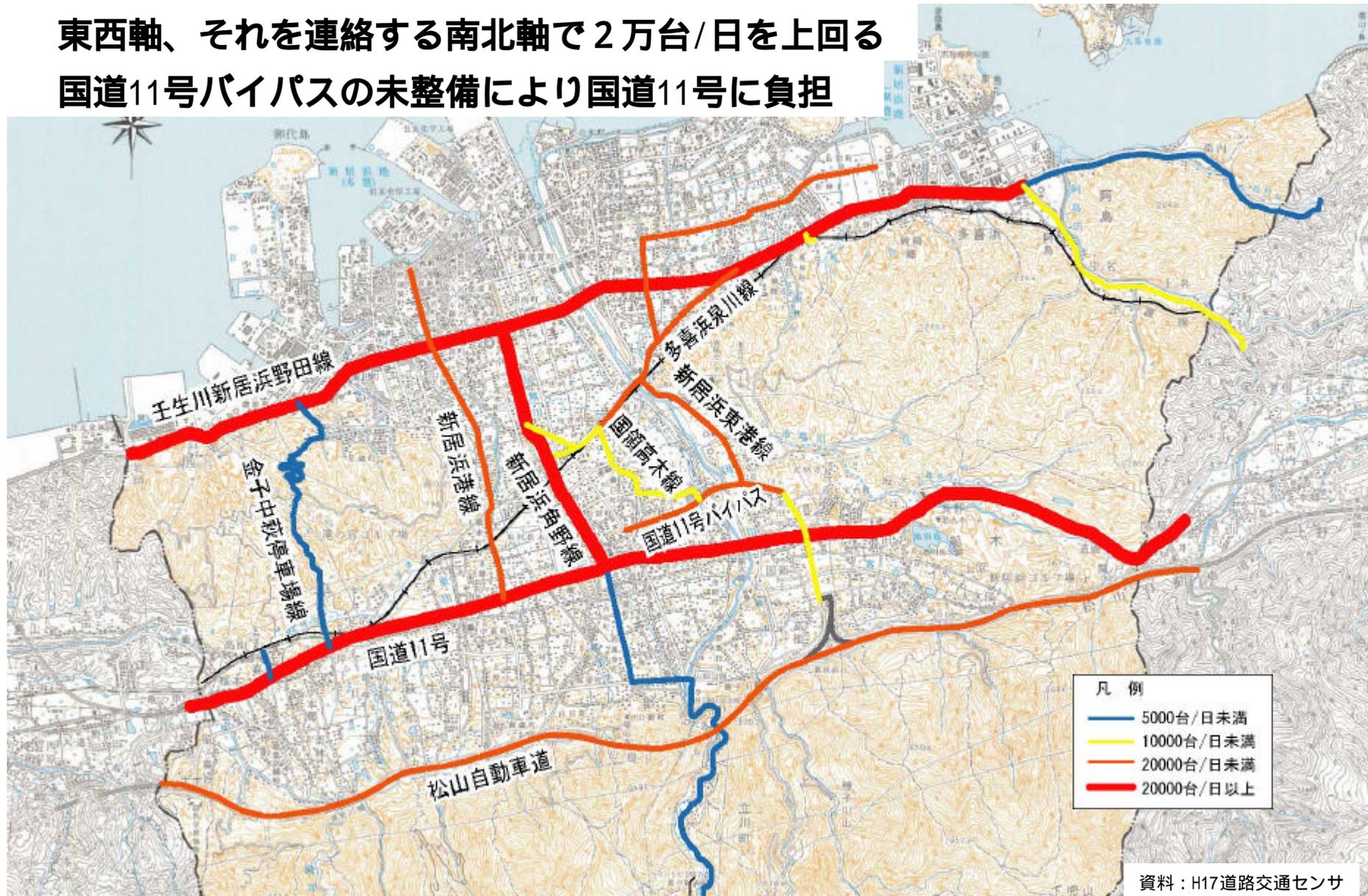
# 駅周辺地区整備

## 大街区機能配置のイメージ



# 主要路線の交通量

東西軸、それを連絡する南北軸で2万台/日を上回る  
国道11号バイパスの未整備により国道11号に負担



# 一般国道11号新居浜バイパス



西町中村線

# 新居浜市 主要幹線道路整備状況



# 環境問題への取り組み

## 環境自治体会議うちこ会議にて



マイ箸運動の広がり

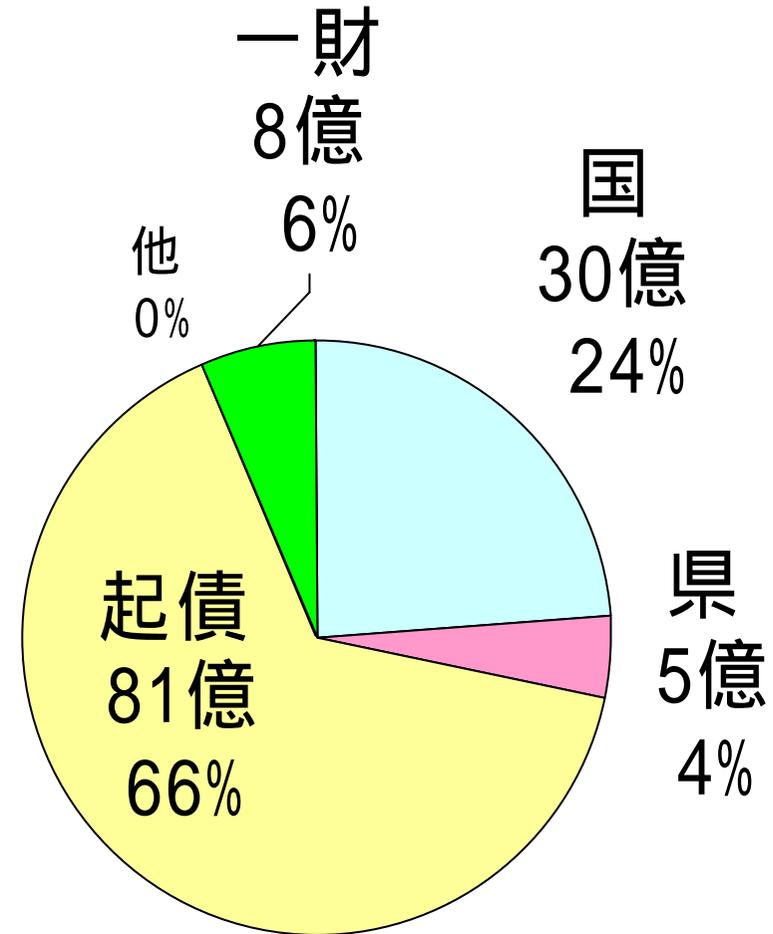


うちこ会議 パネルディスカッション

# 新清掃センター

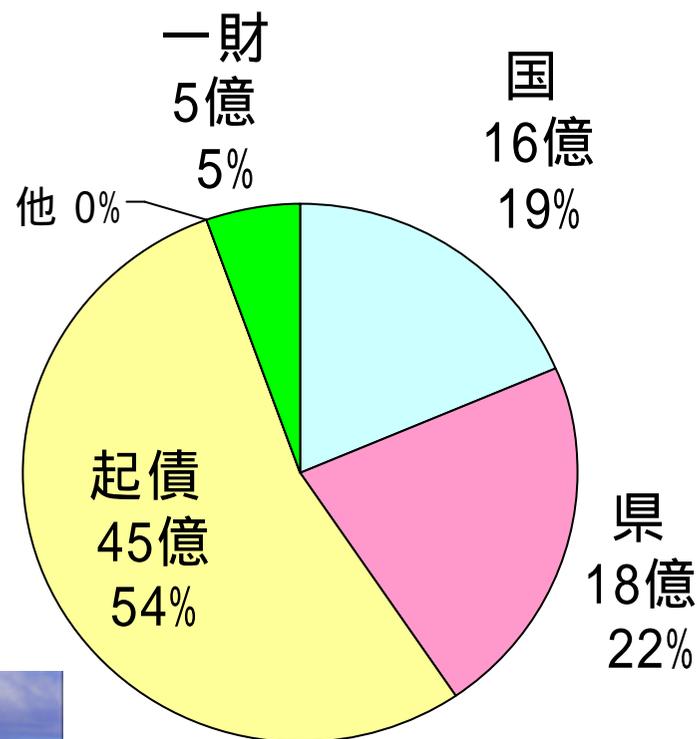
廃棄物の安定的 適正処理

- 総事業費 約 124億円
  - うち一般財源 約 8億円
  - 起債額 約 81億円
- 竣工 H15年3月
- ごみ焼却施設  
201t/日 (67t/日 × 3基)
- 粗大ごみ処理施設  
40t/5h



# 最終処分場整備費

- 総事業費 約 84億円
  - うち一般財源約 5億円
  - 起債額 約 45億円
- 供用開始予定 H20年 4月
- 埋立容量 363,116?



家庭用埋立ごみの  
安定的 適正な処理



# 9種分別効果

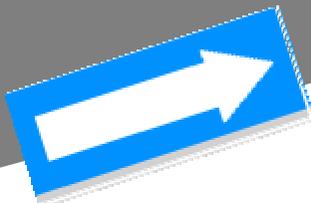
( H18年度実績 )

( )は、前年との比較

古紙類	ペット ボトル	小型破 砕ごみ	燃やす ごみ	雑ごみ	プラス チック	資源ごみ	大型ごみ	合 計
3,328 t	228 t	155 t	23,370 t ( 2,726 t )	756 t ( 1,523 t )	2,356 t ( 110 t )	1,527 t ( 129 t )	758 t ( + 34 t )	32,477 t ( 744 t )

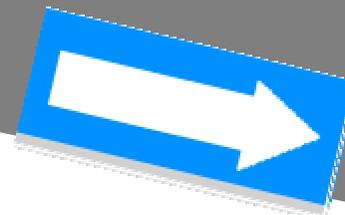
古紙類、ペットボトル

資源化



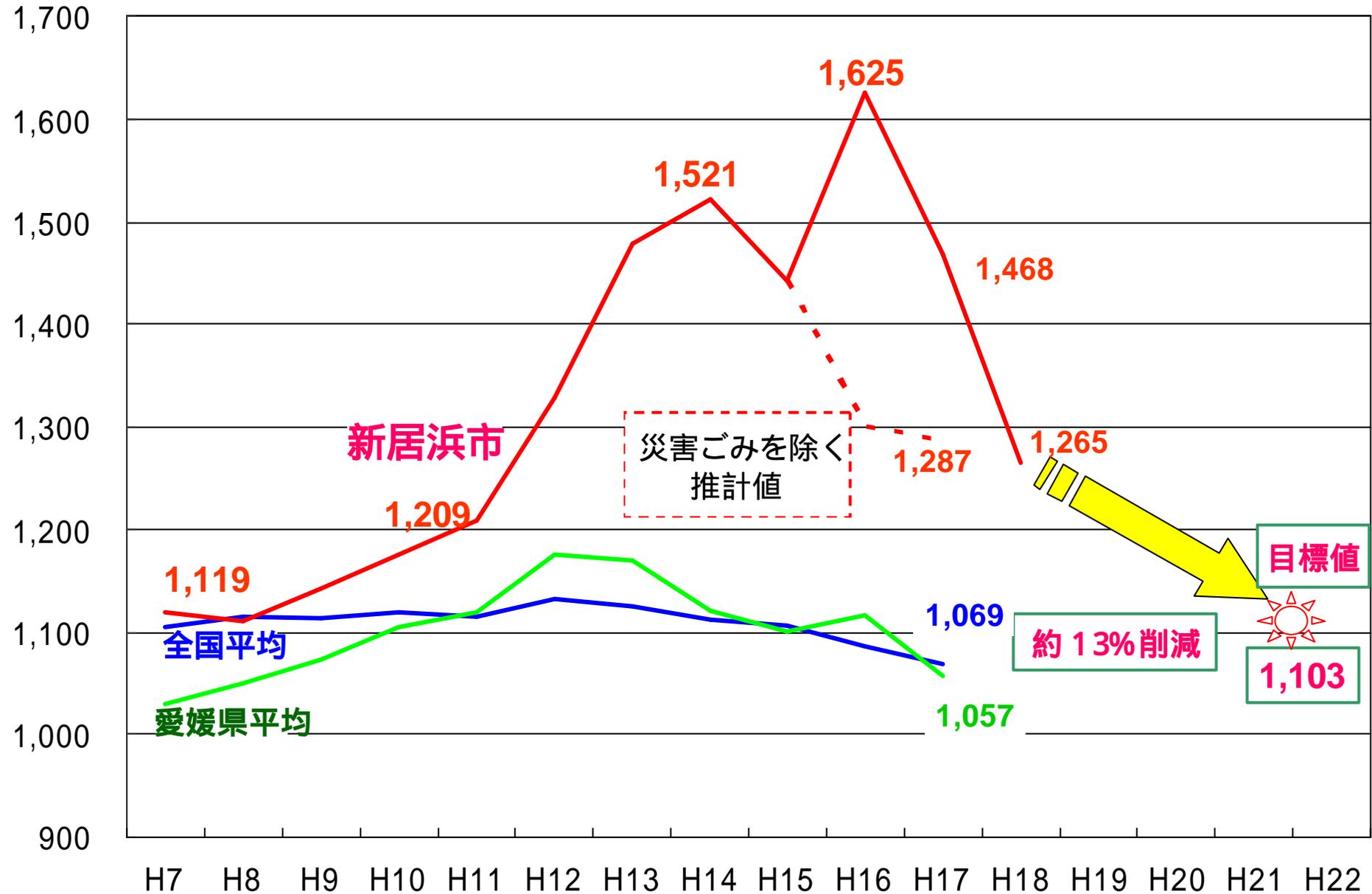
燃やすごみ、雑ごみ

減少

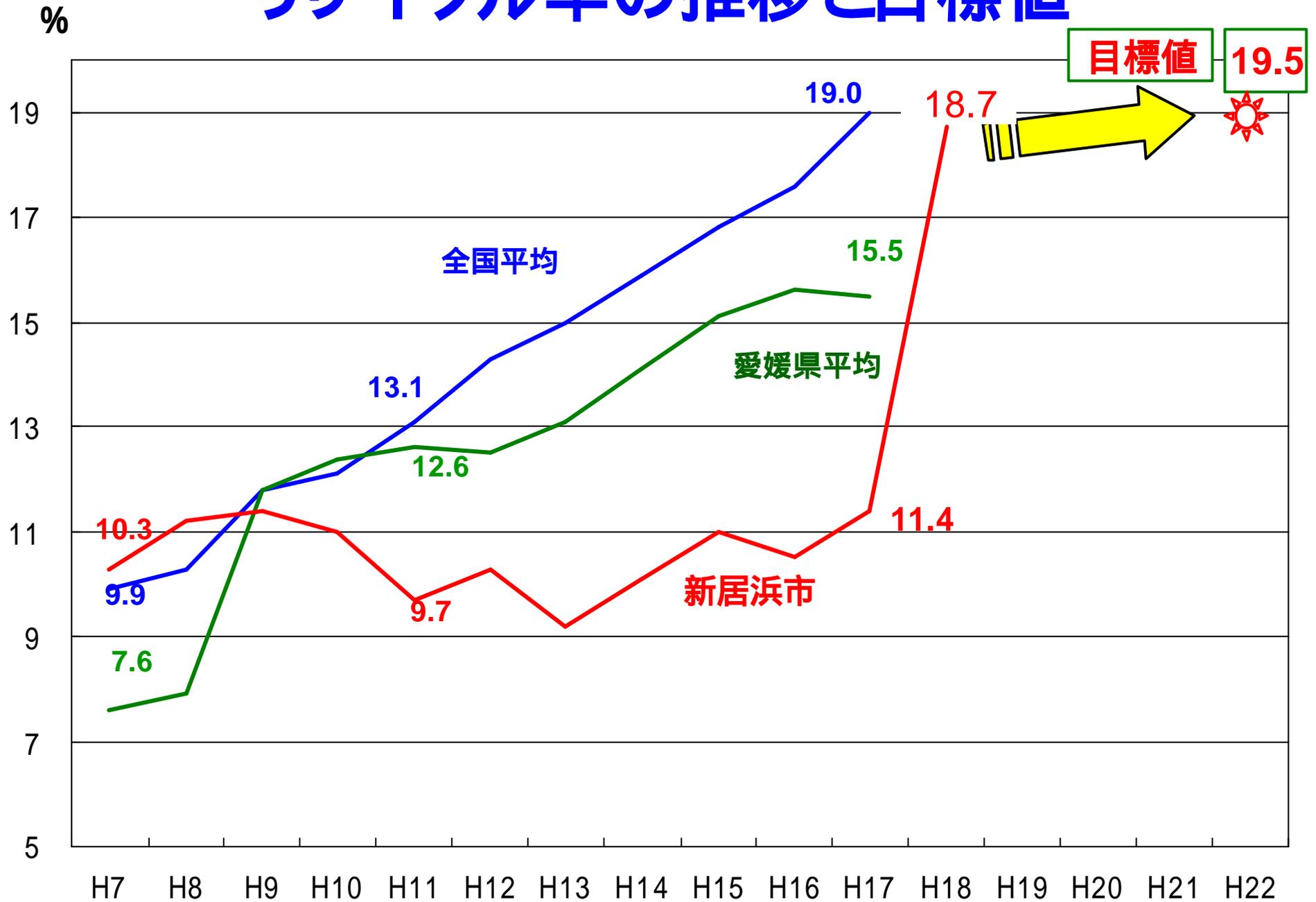


# 一人一日あたりごみ排出量の推移と目標値

g/人・日



# リサイクル率の推移と目標値

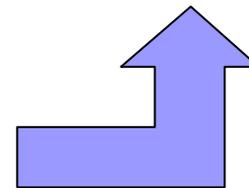


# 家庭ごみの有料化

## 廃棄物減量等推進審議会答申

- 公平性の確保
- ごみの減量化
- リサイクルの推進
- ごみ処理施設の延命化

十分な説明による  
市民の理解を！



必要性は認めるが

平成19年度重点事項

# 1.生活者の視点

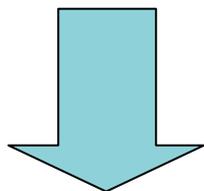
- 公共サービスランキング第二位
- 生活道路の改修（3年計画）
- 小中学校の耐震補強・耐震診断
- 保育園・慈光園のエアコン設置
- 高齢者の生きがい健康づくり
- 子育て支援策・赤ちゃん休憩所

検討課題 市内交通体系 コミュニティFM

慈光園・金子公民館・高津分団・北中体育館整備

# 道路緊急舗装等事業

平成18年度に道路調査実施  
(市道1,109路線)  
舗装補修の評価(5段階にランク付け)



3年間(平成19年度～平成21年度)の  
予定で、優先度の高い道路から、舗装  
補修や、再舗装工事等を実施  
**19年度予算 2億4千万円**



市道 南小松原中筋線 (調査時)



市道 南小松原中筋線  
(再舗装後)



# 乳幼児医療助成制度の拡充

**内 容** 全ての医療費を小学校就学前まで助成

**目 的** 子育て支援策の充実による少子化対策等

**開始時期** 平成20年1月1日診療分から



## 助成の対象

現状(平成19年12月まで)

一般外来医療費3歳未満

(3歳以上は3割負担)

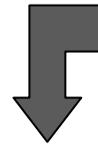
歯科外来・入院医療費は小学校就学前まで

平成20年1月から

全ての外来・入院医療費が小学校就学前まで

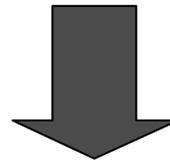
# 総合健康運動公園構想

**エリア1**  
グリーンフィールド新居浜  
を中心としたエリア



**エリア2**  
既設体育施設や国領川河川敷公園  
を中心としたエリア

- 市民の身近なスポーツ、健康づくり、憩いの場として年間50万人の利用
- 更に、トイレ、水飲み場、休憩場などの設置に向けた取り組みへ



愛着と誇りの持てる四国一の河川敷公園へ

平成19年度重点事項

# 2市内経済の持続的発展

## ■ものづくり

「市力」の強化を！

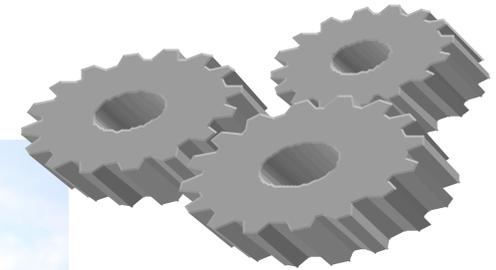
日本を代表する  
製造業

## ■ひとづくり

後継者問題

## ■立地づくり

企業用地確保



農業まつり

はまざい

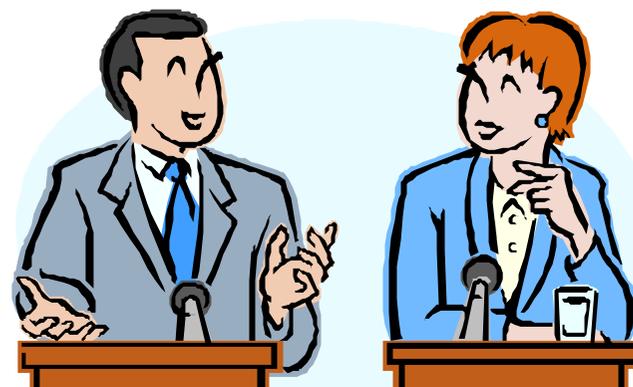


平成19年度重点事項

# 3. 行財政改革

困ったときには頼りになる市役所づくり

- 行政改革大綱 2007
  - 最少の経費で最大の効果
  - 市民満足度の向上
  - 集中改革プラン



平成19年度重点事項

# 4.協働のまちづくり

新しい公共の創造のために

## ■自立

□相互理解・対等・自主

まちづくり協働オフィス

## ■共有

□目的共有・情報共有

## ■公開

□公平公正



# 公益活動

世のため 人のため 自分のため

## ■ 無償活動

- 地域活動
- ボランティア活動



バレーボール大会



郷土芸能発表会

## ■ 有償活動

- 営利 企業
- 非営利  
社団法人 財団法人  
社会福祉法人 NPO



# 新居浜をよりよくしよう！プロジェクト

- 期間 平成19年6月17日～12月（7回）
- 公開プレゼンテーション 11月3日



# 市制施行70周年記念事業

- 記念誌の刊行

太鼓台・近代化産業遺産・  
お手玉の三部作

- 「NHKのだ自慢」

- こども議会

- 新居浜をよりよくしよう!  
プロジェクト

- 太鼓祭り統一イベント(協議中)



東平貯鋳庫跡

# 太鼓祭り統一イベント(協議中)



川西地区



上部地区



大生院地区



川東地区



川東西部地区

# えひめの祭り観光ブランド化 モデル事業

愛媛県・西条市・新居浜市



# ミッション宣言

- 誇れる新居浜づくり
- 信頼される市役所づくり
- 協働のまちづくり